# V スポーツ施設

### 1 スポーツ施設の再整備等の検討

高度化・多様化する県民のスポーツニーズに応えるために、スポーツ施設の再整備等の検討を進めている。

千葉県総合スポーツセンターでは、平成17年度に2005千葉きらめき総体陸上競技大会を開催、平成22年には国民体育大会陸上競技大会の会場となった陸上競技場については、平成16年に耐震及び大規模改修を実施した。野球場においては、耐震・大規模改修工事が令和2年1月に完了し、同年春に供用を開始した。体育館は令和元年に千葉県を襲った台風15号により屋根を破損したため現在利用を停止しており、現在、施設の再整備に向けた検討を進めている。

この他、他の施設については再整備について検討を進めているところである。

また、(仮称) スポレク健康スクエア用地については、当面の活用として、市原市が人工芝 1 面を含む 4 面のサッカーコート (市原スポレクパーク) を整備し、一般開放するとともに、2005 千葉 きらめき総体サッカー大会が開催され、平成22年度には国民体育大会の会場としても利用された。

その他、県内の地域スポーツの振興を図り、市町村における体育施設の整備を促進するため、国の 交付金の確保に努めることとしている。

### ○学校施設環境改善交付金

主な対象施設	地域スポーツセンター、水泳プール、地域屋外スポーツセンター、				
	地域武道センター、社会体育施設耐震化				
補助率	1/3(ただし、地震特措法第 4 条の規定の適用を受ける				
	浄水型プールは1/2)				

# 2 指定管理者制度の導入

公の施設の管理運営に民間の能力を活用して、県民サービスの向上と行政コストの縮減等を図ることを目的に、平成 18 年度から、千葉県総合スポーツセンター東総運動場、千葉県総合スポーツセンター射撃場、千葉県国際総合水泳場の 3 施設に指定管理者制度を導入した。

また、平成21年度からは、千葉県総合スポーツセンターにおいても指定管理者制度を導入した。

施設名	所在地	指定管理者	指 定 期 間
千葉県総合スポーツセンター	千葉 市	千葉県スポーツ協会・まち	平成 31 年 4 月 1 日~
	稲毛区	づくり公社グループ	令和6年3月まで
千葉県総合スポーツセンター	旭 市	(一財)千葉県まちづくり公	平成 31 年 4 月 1 日~
東総運動場		社	令和6年3月まで
千葉県総合スポーツセンター	千葉 市	千葉県ライフル射撃協会	平成 31 年 4 月 1 日~
射撃場	若 葉 区		令和6年3月まで
千葉県国際総合水泳場	習志野市	オーエンス・セントラル・千	平成 31 年 4 月 1 日~
		水連グループ	令和6年3月まで

### 千葉県総合スポーツセンター

### 1 県総合スポーツセンターの概要

県総合スポーツセンターは、千葉市稲毛区天台町に総敷地面積約 420,000 ㎡を有し、陸上競技場、 野球場等 12 施設を擁する総合的な体育・スポーツ施設である。

また、千葉市若葉区小間子町に射撃場、旭市には東総運動場として陸上競技場と庭球場を設置している。

本センターは、昭和8年に総合運動場(千葉市中央区千葉寺町所在)として発足した。昭和30年代中頃オリンピック東京大会を控え、県民の体育・スポーツ振興の必要性が叫ばれ、昭和37年に県スポーツセンター建設計画が策定され、昭和38年の陸上競技場着工以来、別表に見られるように、昭和41年から47年の間にほとんどの施設が整備された。

昭和48年には第28回国民体育大会(若潮国体)が千葉県で開催されたが、そのメイン会場施設としての役割を果たし、大会の成功に貢献した。この国体を契機として、県民のスポーツ水準や競技力は飛躍的に向上し、県民の健康増進・体力づくりへの関心の高まりが、ファミリースポーツの隆盛やスポーツ人口の増加、体育・スポーツの日常化への大きな流れを形成させるに至った。

このようなスポーツの進展の中で、県総合運動場は県大会をはじめ、全国・関東大会等を開催する中核的スポーツ施設として、また、県民スポーツ教室や施設の一般開放等社会体育施設として広く県民の利用に供してきた。

平成 11 年 6 月 15 日にはスポーツ科学総合センターが開所し、利用者のニーズの多様化を反映して、体育・スポーツ活動のみならず、各種研修会・催物等多目的に利用され、県民の健康増進や生活・文化の向上のための開かれた場として、広く県民に親しまれ、活用されている。

なお、平成 15 年度に、総合運動場とスポーツ科学総合センターを機関統合し、名称を総合スポーツセンターに改めた。

千葉市稲毛区天台町の敷地内は都市公園としての機能も有し、園路にジョギングコースを設定した ことから、施設の利用者以外にジョギング・ウォーキング愛好者の利用も多い。

こうした中、平成22年9月に開催された第65回国民体育大会(ゆめ半島千葉国体2010)においては、陸上競技大会及び閉会式の会場になった。

管理運営は、平成5年4月から(財)千葉県スポーツ振興財団に委託、平成18年4月から千葉県教育委員会が直轄していたが、平成21年4月1日から管理運営を指定管理者に委託した。

射撃場は、昭和46年4月から千葉県ライフル射撃協会に、東総運動場は、平成13年9月から(財) 千葉県まちづくり公社に管理・運営を委託してきたが、平成18年4月1日から両施設とも管理運営 を指定管理者に委託した。

各施設の概要は次ページのとおりである。

県総合スポーツセンター施設概要

		1	1		,	ノグ 一旭記		1	T
施	i 設	敷 地 (㎡)	建築 面積 (m²)	建 延面積 (m²)	完成	総 工 費 (千円)	収 容 人 員 (人)	駐 車   台 数   (台)	備考
スホ゜	゚ーツ科学センター	3, 488	1,868	5, 794	平11.3	2, 767, 603	_	普 14 障 2	トレーニングルーム (第1・第2) 形態・体力測定室
									研修室(第1~第4) 多目的アリーナ 研究関係諸室等
陸	上競技場	37, 500	5, 836	6, 626	昭 41. 3	424, 000	30,000	障 9 時臨普 9	第1種公認競技場 全天候型舗装
第 2	2 陸上競技場	23,000	_	_	昭 41.10	21,000	3, 000	_	第3種公認競技場 全天候型舗装
野	球場	23, 400	4,063	9, 756	昭 43. 7	310,000	16, 202	バス 18 普 70 障 2	本塁センター間 122m 本塁両翼間 98m
軟	式野球場	11,500	_		昭 43. 3	7, 800	224	_	本塁センター間 100m 本塁両翼間 90m
ソフ	トホ゛ール場	4, 500	_		昭 43. 3	5, 800	224	_	本塁センター間 76.2m 本塁両翼間 76.2m
庭	球場	20,000	338	475	昭 41.10	75, 500	6,000	_	砂入り人工芝舗装 16 面
	-•ラグビー場	32,000	400	400	昭 45. 3	76, 000	2, 500	_	サッカー場, ラグビー場 兼用2面
体(利	育 館」用停止中)	12, 500	5, 631	7, 774	昭 47. 7	644, 000	3, 104	バス 22 普 41 障 2	コート2面(バレー,バスケ)補助1面 (バレー,バスケ)
弓	道場	4, 450	912	908	昭 47. 3	59, 000	_	_	近的 10 人立 遠的 6 人立
武	道館	7, 445	3, 185	5, 144	昭 56. 3	749, 300	624	普 79	第1道場 512 畳 第2道場 270 畳
射	撃場	27, 803	991 188	991 188	昭 46. 6 昭 60.11	135, 000 18, 780	_	_	上段:SBR 射場, AR 射場 下段:ビームライフル射場
大	駐車場	20, 947	263	427	平 22. 9	193, 359	_	普 865 障 10	
駐	車場	15,000	_		_	_	_	バス 45 普 203	
	泊研修所泊休止中)	6, 188	1,742	3, 477	昭 42. 6	149, 330	_	普 24 障 2	大ホール 1 室 200 人 研修室 3 室 230 人 ※うち 1 室は休止中 和室(15 畳) 2 室 50 人 応接室 1 室 ※宿泊室 24 室 192 人 (※は休止中)
東	総運動場	120, 112	_	_	_	4, 495, 406	_	普 301 障 3	
	陸上競技場	_	2, 523	3, 935	平13. 3	_	15, 000	_	第2種公認競技場 全天候型舗装
	庭球場	_	1採担	_	平13.3	_	540	_	砂入り人工芝舗装8面

平成20年 水泳場、相撲場…廃止

#### 2 施設の利用状況

#### (1)利用人数

総合スポーツセンター総利用者数

	28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度	令和2年度
総合スポーツセンター	822, 984	841, 714	820, 871	592, 897	178, 863
総合スポーツセンター射撃場	4, 581	4,031	4, 512	4, 524	2, 813
総合スポーツセンター東総運動場	174, 731	189, 178	159, 033	184, 933	15, 522
合 計	1, 002, 296	1, 034, 923	984, 416	782, 354	197, 198

# (2) 施設の無料開放

- ア 総合スポーツセンター
  - ・開放施設 第2陸上競技場、庭球場8面、体育館第2競技場(利用停止中)、 サッカー・ラグビー場、軟式野球場、ソフトボール場、武道館第2道場 (上記のうち大会等の開催予定のない施設)
  - ・開 放 日 家庭の日(毎月第3日曜日)、県民の日(6月15日)及びスポーツの日(10月 第2月曜日)の午前9時30分から午後4時30分まで (施設により時間が異なる場合有り)
  - ・開放施設 スポーツ科学センター トレーニングルーム及び多目的アリーナ
  - ・開 放 日 県民の日 (6 月 15 日) 及びスポーツの日 (10 月第 2 月曜日) の午前 9 時から 午後 9 時まで

### イ 東総運動場

- 開放施設 庭球場4面
- ・開 放 日 県民の日(6月15日)及びスポーツの日(10月の第2月曜日)の午前9時 から午後5時まで

### 3 事業概要

# (1) 総合スポーツセンター

ア 県民健康体力測定相談

健康体力づくりを目指す県民の相談により体力測定を行い、個人の目的に応じたトレーニング 指導・助言を行う。

イ スポーツ選手体力測定相談

競技力向上を目指すスポーツ選手の筋力・持久力等を専門的に測定・分析し、個人やチームの目的に応じた資料提供やトレーニング指導・助言を行う。

ウ トレーニング指導

県民一人一人に、健康体力づくりが行える場と機会を提供するとともに、トレーニング相談等をとおし、安全で効果的な実践ができるよう指導・助言する。

- エ 自主事業 (令和3年度の計画)
  - ○県民スポーツ教室開催

県民のスポーツに対する理解を深め、生涯にわたる健康・体力の保持増進を図り、明るく 豊かで生きがいのある生活がおくれるよう、各種スポーツ教室を開催する。

教 室 名	実施時期	回数	種目名	
競技スポーツ系	4月~12月	8	テニス 4 教室	112名
(16歳以上)	4月~ 6月	8	テニス ダブルス (中・上級)	28名
	9月~12月	8	テニス ダブルス (中・上級)	28名
	1月~ 3月	8	卓球(初級)	27名
	1月~ 3月	8	卓球(中級)	27名
	4月~ 6月	8	バドミントン	25名
	7月~ 8月	8	バドミントン	25名
	1月~ 3月	8	バドミントン	25名
ニュースポーツ	4月~ 6月	8	ノルテ゛ィックウォーキンク゛&ストレッチ	25名
系(16歳以上)	7月~ 9月	8	ラージボール卓球	18名
キッズ・ジュニア	6月~ 7月	5	親子ふれあい教室(3歳からの幼児と保護者)	25組
系	10月~12月	5	親子ふれあい教室(3歳からの幼児と保護者)	25組

		<del>_</del>	
	7月~ 9月	-  キッズダンス教室(初級・小学生)	25名
	4月~ 6月	- キッズテニス(小学生)	25名
	1月~ 3月	- キッズテニス (小学生)	25名
	10月~12月	- バトミントン (小学生)	25名
	10月~12月	- バトミントン (中学生)	25名
ヘルスアップ・フ	4月~ 3月	10 ヨーガ (はじめて・リラックス・エンシ゛ョイ) 8教室	各24名
イットネス系	4月~ 3月	10 ボクシングシェイプ 4 教室	各24名
(16歳以上)	4月~ 3月	10 ズンバ 12教室	各24名
, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	4月~ 3月	10 シェイプ。エアロ&骨盤エクササイス 4 教室	各24名
	4月~ 3月	10 ボディシェイプ&エアロ 4教室	各24名
	4月~ 3月	10 かんたんエアロ&体幹エクササイズ 2 教室	各24名
	4月~ 3月	10 エアロ&ストレッチ 4教室	各24名
	4月~ 3月	10 健康体操 4 教室	各24名
	4月~ 3月	10 ピラティス 8 教室	各24名
	4月~ 3月	10 フットケア&エアロ 2教室	各24名
	4月~ 3月	10 背中ェクササイズ &エアロ 2 教室	各24名
	4月~ 6月	10NEWリフレッシュ体操	各24名
	10月~12月	10 NEWリフレッシュ体操	各24名
	7月~ 9月	1 0 NEWボティメイク&ストレッチ	各24名
	1月~ 3月	1 O NEWボティメイク&ストレッチ	各24名

### ○健康づくり講座

県民及び健康・体力づくり関係指導者を対象に、スポーツ科学に基づく健康づくりの進め 方について理論と実技の講座を開催する。

講座名	内容	対 象 者
健康づくり指導者講座 (年1回)	健康・体力づくり関係指導者の資質向上を図るため、健康づくりにおける正しいアプローチ方法、生活習慣病の予防や改善、正しい減量等について学ぶ。	健康・体力づくり 関係者
健康づくり県民講座 (年4回)	健康増進に関する内容を、スポーツ科学的な観 点から学ぶ。	一般県民

# ○スポーツ科学講座(年2回)

各種スポーツの指導者を対象に、スポーツ科学・スポーツ選手の指導等に係わる専門家の講師による講座を実施する。

# (2)総合スポーツセンター東総運動場

#### ア スポーツ振興

ジョギングコース及びヒルトレックコースの整備を行い、県民の健康及び体力づくりに貢献する。また、総合型地域スポーツクラブの育成を支援する。

# イ 自主事業

○スポーツイベント・教室開催

県民の健康体力づくりを支援し、生涯にわたる健康の保持増進と明るく豊かな生活を 送るために、各種イベント及び教室を実施する。

イベント・教室

		1 0 2
事 業 名	回数	内容
つばき杯グラウンド・ゴルフ大会	年 1	中高年齢者の健康体力づくりを支援するととも
		に、競技の普及・拡大を目的として大会の開催
つばき杯ビギナーズテニス大会	年 4	県民の健康体力作りを支援するとともに・競技の
		普及・拡大を目的として大会の開催
スポレクフェスタ	年 1	生涯スポーツ・地域スポーツの振興及び県民サー
		ビスを図るため実施

○芝生の感触体験会(9月~10月) 近隣の保育園・幼稚園児を対象に、様々なレクリエーション体験の機会を提供する。

# (3)総合スポーツセンター射撃場

- ア ライフル射撃の普及並びに競技者及び指導者の育成事業を実施する。
- イ 自主事業
  - ○教習射撃講習・・・・ 教習射撃指導員によるライフル銃の教習射撃及び検定を実施する。
  - ○ルール講習会(審判講習会)・・・・最新のルールに関する講習会を開催する。
  - ○デジタル射撃普及会

ビームライフル及びデジタルピストルの体験射撃会(参加費無料)を開催し競技の普及を 図る。

# 千葉県国際総合水泳場

### 1 県国際総合水泳場の概要

国際的な大会をはじめとする各種競技会が開催できる、日本水泳連盟公認水泳場であるとともに、 年間を通して幅広く県民が利用できる本県の水泳競技の中心施設である。

平成元年度に策定した設置構想を基に、平成2年度に学識経験者等から構成された総合温水プール (仮称)設置検討委員会が組織され、平成3年度を初年度とする「さわやかハートちば5か年計画」 における「中核的スポーツ施設の整備事業」の一つとして位置付けられ、平成8年2月に完成した。 平成18年4月1日から管理運営を指定管理者に委託した。施設の概要は次のとおりである。

### (1)施設の概要

所 在 地 習志野市茜浜2-3-3

敷地面積 17,633.11 m² 建築面積 13,016.77 m² 延床面積 24,282.22 m²

構 造 鉄筋コンクリート造、屋根鉄骨造、地下1階、地上3階建て

施設名	施設概要
メインプール	50m×25m 10 コース (コース幅 2.5m 水深 2m)
	50m国際基準プール 8 コース(長水路) 短水路公認 15 コース
飛込プール	25m×25m(水深 5m) 国際基準(飛台 10m、7.5m、5m、3m 飛板 3m、1m)
サブプール	50m×18.5m 8コース(コース幅 2.25m 水深 1.2~1.4m)
	標準競泳8コース(長水路)
初心者用プール	15m×5m (水深 0.6~0.8m)
トレーニング室	各種トレーニング機器 有酸素マシン(21台)
	筋力トレーニング系マシン(エア式 11 台、他 5 台) フリーウエイト
観客席	メインプール及び飛込プール 3,662席(身障者スペース有)サブプール 187席
大型映像装置	4.8m×10.56m 高輝度フルカラーLED 方式
会議室	第1会議室 82.8 m² (定員 40 名) 第2会議室 115.2 m² (定員 70 名)
	(仕切りを外して1室としての使用可 定員 120 名)
大会関係諸室	役員控室、記者控室、表彰準備室、放送室、映像操作室、応接室、貴賓室、選手
	控室、救護室、マッサージ室
駐車場	171 台(身障者用 4 台含む)

※プールはすべて屋内温水

### (2) 施設の特色

- ア JR京葉線「新習志野」駅前に位置し、駅前広場と一体型の都市機能を有する。
- イ 年間を通じて利用できる「通年型」プールであり、水面積・固定観客席等の施設規模では 国内有数の施設である。
- ウ 国際大会を始め、各種競技会が開催できる公認のプールと初心者や身体障害者でも安全に利用 できる初心者用プールを備えている。
- エ ソーラーシステム (サブプール床暖房、プール用水の加温に利用)や、雨水利用 (300t) の雨水槽を設置し、ろ過後トイレ汚水処理に利用)を取り入れた省エネタイプの施設である。

# 2 施設の利用状況

# (1)利用人数

	28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度	令和2年度
国際総合水泳場	452, 377	449, 266	492, 796	397, 175	196, 124

### (2)無料開放

6月15日の「県民の日」及び10月第2月曜日の「スポーツの日」は、すべてのプールとトレーニング室を無料開放する。(駐車場は有料)

# 3 事業概要

## (1)スポーツ振興

国際的な大会をはじめとする各種競技会が開催できる、本県の水泳競技の中心的施設として、 指導員の育成及び選手強化事業並びに各種競技会等に施設を貸出し、水泳競技の競技力向上に 寄与する。

また、通年利用の温水プールとして、県民の水泳を通した健康・体力の維持・増進に関わる幅 広い要望に応え、生涯スポーツ活動の推進に寄与する。

### (2) 主な自主事業

事 業 名	内 容	実施時期
イベント開催	スーパースイマーズ水泳教室	5~3月
	水泳競技大会	年2回
各種講習会	健康づくり講習会	通年
の開催	安全水泳講習会	5~6月
	指導員育成講習会	通年
	日本赤十字社水上救助員資格講習会	3月
	日本赤十字社救急法救急員資格講習会	2月
スポーツ振興	児童スイミングスクールの開催	通年
	成人健康づくり教室の開催	通年
	飛込み教室	通年
	日本泳法・水球・アーティスティックスイミング教室	通年
	短期水泳教室の開催	通年
	短期成人スポーツ教室の開催	通年
	飛込み競技講習会・競泳スタート教室	通年